

MEIJI UNIVERSITY LIBRARY

2017

CONTENTS

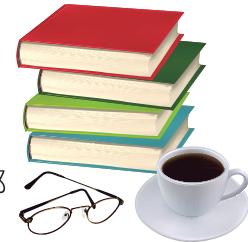
- | | | |
|--------------------------|---|-----|
| 教員からのメッセージ | — | p1 |
| ネットでカンタン！ 貸出更新・予約申込 | — | p2 |
| 中央図書館 交通至便の駿河台にある都市型図書館 | — | p3 |
| 和泉図書館 入ってみたくなる！滞在型図書館 | — | p5 |
| 生田図書館 緑豊かな多摩丘陵高台に位置する図書館 | — | p7 |
| 中野図書館 国際化、先端研究を支える | — | p9 |
| 明治大学図書館活用術～体系的な情報収集～ | — | p11 |



教員からのメッセージ

図書館という荒野、海岸

明治大学図書館副館長・理工学部教授 管啓次郎



きみは大学に入った。大学のキャンパスは一種の自然。きみはそこに場所を開拓しなくてはならない。羽を休める場所、活動に動く場所、集う場所、食べる場所。自分で少しづつ場所を探し、その場所との関係を強くしてゆくのは、何も特別なことではない。すべての動物がそうしている。でもときには、そんな場所探しがうまく行かないこともある。どこにいても、何かちがうと思うことがある。さあ、どうしようか。

図書館に来てごらん。図書館こそ、もっとも平等な場所だ。誰が来てもいい。そこには本という獣が群れをなして住みついでいる。獣だって？ 本の多くが紙と布でできている、つまり植物由来で、ページが葉でありそこに記された言葉も葉なら、本は植物の一種として考えたほうがいいんじゃないの？ それはそう。けれどもここに住む本たちは、それぞれに運動への意志をもち、きみを乗物として使って、あちこちに出かけようとする。何より、それぞれの内容が躍動にみちて、時空の中にはらまかれたさまざまなポイントをむすびつけようとしている。遠く離れた場所、遠く隔たった時、一見なんの関係もないように見える現象、隠された法則とその記号表現、眩い光をおびたさまざまなイメージ。そんなすべてが本というかたちをとり、図書館の棚に並んで、きみを待っている。動物として、きみに会いたがっている。

本。ニンパンをつければ、体。本は、初めから、きみの肉体の一部だ。本という漢字は、もともと大きな樹木の根元近くにしをついた状態。もっとも肝心な部分、根幹、本質を表す。書物が世界に登場してからは、手書きの写本の原本を本と呼ぶようになった。コピーに対するオリジナルか。そして印刷術の誕生以後、コピーとオリジナルの区別は消失し、すべての書物が本になった。本という名の、文字の森になった。きみの体は、もともとニンパン動物にとっての本質としての身体だったにちがいなければ、そこに本を改めて発見するのは、おもしろい。なぜなら、ヒトという動物は自分の体すら、自然として体験することができないから。体の動きを言語で語り、体の不調も言語で描写する。言葉によって、体を理解する。つまり、自分の体や行動も、ヒトは本として読んでいるのだ。

本はそれくらい、人間にあって本質的なものだ。情報を集約するために人間にとってもっともすぐれた道具は言語だが、その言語情報のもっとも使いやすいかたちが本だ。なぜ使いやすい？ ポータブルであり、ランダムアクセスが可能だからだ。本は持ち運ぶことができる。文庫本ならポケットに入る。そこに身震いするくらいの大量の、良質な情報がつめこまれている。また本はどこから読みはじめてもいい。言語の根本的な限界としてその線状性（言葉は時間の進行に沿って単線的に展開する）があるが、その強いられた順序を、本は解体してくれる。物語でも、論述でも、頭から順を追って読む必要がない。書き手の意図を超えて、ぱらぱらとページをめくり、どこから入っても出ていいってもいい。その日そのとき自分にとってもっと必要な情報へと、あらゆる障害物を迂回してまっすぐにむかっていい。それはまるで荒野や砂漠で生き延びるために道を見出すにも似て、ヒトの注意力を最大限に高め、心を研ぎすませてくれる。

電子書籍のいいところは、大量のコンテンツ（内容）を簡単に持ち運びできることにある。だったら、もう紙の本は必要ない？ 愚かな考えた。電子書籍は、あくまでも紙の本を模倣しているにすぎない。そして自由自在にページを翻すことができるという紙の本の特性は、電子書籍にはない。前後しつつ、立ち止まりつつ、ページをくるとき、思いがけない情報のパターンが生まれる。無関係なものが、緊密にむすばれる。電子書籍でもそれは起こりうるが、紙の圧倒的な速さにはとても太刀打ちできない。ぼくにいわせれば、紙という物質に、本の動物としての魂が宿っている。電子書籍はせいぜいそのゴーストを見せてくれるにすぎない。どんな分野でも、人まねでない創造を行うためには、いまも、これからも、紙ベースで考えたほうがいい。人間の脳そのものが、そのようにできているのだ。

そして最後に。よく「どんな本を読めばいいかわからない」という相談をうける。そんなときぼくが勧めるのは、日本独自の出版形態である「新書」のコーナーだ。およそあらゆる分野にわたって、入門的・解説的なものから研究書といつてもいいレベルのものまで、おびただしい数の新書が棚に並んでいる。少しでも気になるタイトルがあつたら、それを実際に手に取って、適当に開いたページを読んでみるといい。それはおみくじを引くようなもの。どこにどんな偶然の出会いが待っているかわからない。その先にどんな未来が待っているかは、予測できない。ぼくの経験では、どんな本のどんなページでも、何かしら発見があるものだ。その発見が、考えの種子になる。あるいは、育てるべき獣の、赤ちゃん。大学という場が自分の思考を育てる場だとしたら、その出発点は図書館にあると考えて、まちがいない。

さあ、図書館に行こう。本をランダムに手にとろう。拾い読みしよう。不思議な素材がきっと見つかる。その素材は、きみと出会うことによって命を得て、たちまち駆け出す、飛び跳ねる、踊り出す。図書館という屋内空間は、じつはあらゆる獣が暮らす、運動にみちた荒野であり、海岸なのだ。

ネットでカンタン！貸出更新・予約申込 ～ポータルサービス～



「ポータルサービス」は図書館の自分専用ページです。
スマホやPCで、貸出期限の延長や本の予約・取寄せ、購入申し込みなどができます♪

The screenshot shows the Meiji University Library OPAC homepage. At the top, there are links for 'ホーム' (Home), '利用者サービス' (User Services), '予約カード' (Reservation Card), and 'ログアウト' (Logout). Below these are sections for 'メニュー' (Menu), '利用状況の確認' (Check Usage Status), and '利活用情報修正' (Edit Utilization Information). The main content area displays '明治花子さんへのお知らせ' (Notice from Meiji University Library) stating '図書館からの通知はありません' (No notifications from the library). It also shows '貸出 7冊' (7 checked-out books), '予約 4件' (4 reservations), '複写依頼 0件' (0 copy requests), '貸借依頼 0件' (0 loan requests), '購入依頼 0件' (0 purchase requests), and '利用者情報' (User Information) with a note about registering an email address for notifications.

便利！ 貸出延長

借りている本の貸出延長ができます。
※延長は1回のみ。ただし、予約者がいる場合、延滞本がある場合は延長できません。

便利！ 予約申込

● 通常予約

貸出中の本を予約できます。
※OPACで **予約** をクリック

● 取寄予約

他キャンパス図書館の本を取寄せできます。
※OPACで **予約** をクリック

● 予約確認

予約した資料の状況が確認できます。
状態が「予約棚」の予約本は、受取館の貸出カウンターに到着しています。
※取り置き期間は1週間

便利！ メールでお知らせ



「利用者情報」でメールアドレスを登録すると、予約本到着などのお知らせメールが届きます。
※受信制限をしている方は「meiji.ac.jp」からのメールを受け取れるようにしてください。

アクセス方法



〈スマートフォン〉
メニューから「ポータルサービス」を選択。
<http://www.lib.meiji.ac.jp/smart-phone/>

The screenshot shows the Meiji Library mobile app interface. It features a header with 'Meiji Library' and 'meiji university library'. Below this is a photo of the library interior. A sidebar menu includes 'news', '本日の開館時間' (Opening Hours), '開館カレンダー' (Calendar), 'フロアマップ' (Floor Map), and 'OPAC'. The main content area shows a QR code.



〈PC〉
図書館HPの「申し込み・照会」から
「ポータルサービス」を選択。
<http://www.lib.meiji.ac.jp/>

The screenshot shows the Meiji University Library website. The header includes 'Language', 'アクセス', 'お問い合わせ', '付属校の方', and '卒業生の方'. The main navigation bar has tabs for '探す・調べる', '申し込み・照会', and '調べ方を学ぶ'. The '申し込み・照会' tab is active and shows a sub-menu with 'Portal Service', '図書購入申込', 'オンラインナレッジサービス', 'ILL申込', and 'SDI・雑誌アラート'. Below this is a photo of a person looking at books on a library shelf.

どちらも利用者ID(学生番号)とパスワードを入力してログインしてください。



交通至便の駿河台にある都市型図書館

中央図書館

一緒に企画・運営しよう！

大学図書館では、学生と一緒に企画や運営を行う取り組みが広がっています。中央図書館も、学生による「図書館ソーター」の企画イベントや大学で行われる様々な活動とのコラボ展示を行っています。

2016年度の主な活動

図書館ソーター



中央図書館の利用促進や読書推進をめざし、さまざまな企画を行いました。「中央図書館秋祭り」と称し、くじ引きやモザイクアートなどユニークな企画で利用促進に貢献しました。

南後ゼミ(情コミ)×図書館



2015年、2016年に南後ゼミで発行した書評本『都市論ブックガイド』とそこに掲載されている本をゼミ生によるPOP付きで紹介。洗練された表紙とPOPが多く利用者の関心を惹きました。

明治大学シェイクスピアプロジェクト(MSP)×図書館

今年13回目を数えるMSPの上演と中央図書館が所蔵するシェイクスピア関連本がコラボして華やかな展示を実現しました。過去上演した作品や、今回上演作品に登場する妖精に関する書籍も展示了しました。



中央図書館はリバティタワーの南ウイングに位置し、入口はリバティタワー1階のホールに直結しています。館内は充実した施設と美しい内観、1200余の閲覧席を備え、書庫と地下2階で連結しています。人文・社会科学系の専門・基本書や約1万5千タイトルの雑誌をもつ私学有数の大学図書館です。

■最寄駅：御茶ノ水（JR・丸ノ内線） 神保町（三田線・新宿線・半蔵門線）
新御茶ノ水（千代田線）



インフォメーション

中央図書館では、1階レファレンスカウンターで、下記のガイダンスを受け付けています。

ゼミツアー

授業・ゼミ等の主題に合わせた内容で行うガイダンスです。各分野資料の図書館内での配置場所を中心にご案内する館内ツアータイプ、CiNii Articlesや新聞データベース等を使用してゼミの主題分野に関する検索実習を行う情報検索タイプがあり、ほか、ご要望に応じ内容を組み立てます。授業・ゼミを担当する先生が、実施希望日の1週間前までにお申し込みください。

グループガイダンス

文献検索実習・外国法情報の検索・就活情報の探し方など、ご希望のテーマで申し込みのガイダンスです。申し込みは学部生・大学院生など学内構成員であればどなたでも可能で、所要時間もご相談に応じます。2人以上でのお申し込みをお願いしていますが、お1人の場合もご相談ください。

このほか、就活情報の検索や論文の書き方などのガイダンスを隨時企画し、Oh-o!Meijiや図書館ホームページでお知らせしています。

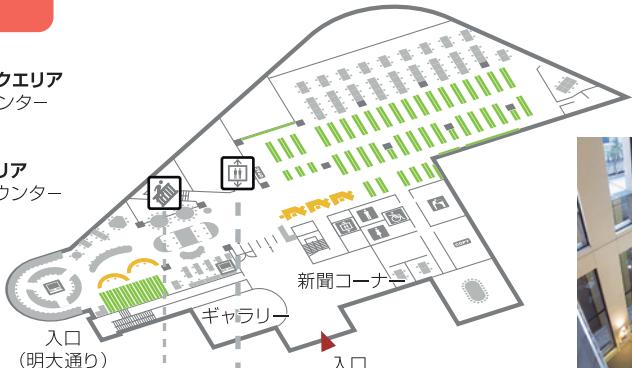
中央図書館のガイダンスに関する問い合わせ先

ref@lib.meiji.ac.jp

館内マップ

1F

レファレンスブックエリア
レファレンスカウンター
R000～R999
J000～J999
マルチメディアエリア
マルチメディアカウンター
PCロッカー
ギャラリー
新聞コーナー
教員閲覧室



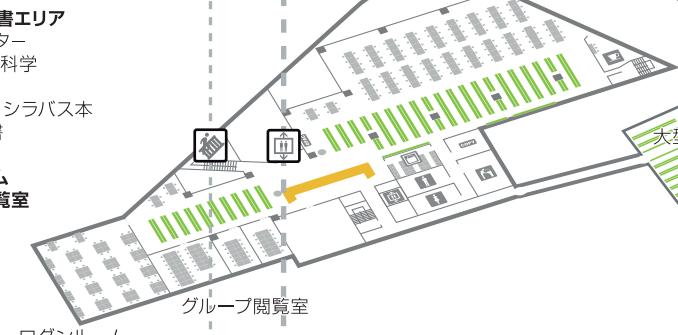
B1F

雑誌・新聞エリア
雑誌カウンター
P000～P999
中央マガジン
新聞キーフエリア
多目的ホール
PCロッカー



B2F

社会科学図書エリア
貸出カウンター
300 社会科学
600 産業
新書・文庫 シラバス本
実務・軽読書
書庫入口
ロダンルーム
グループ閲覧室



書庫B2上(2層)



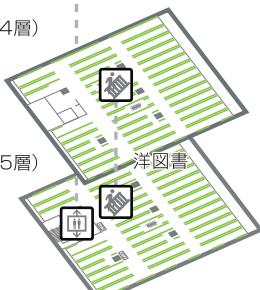
B3F

人文・自然科学図書エリア
099 大型本 000 総記
100 哲学 200 歴史
400 自然科学 500 技術
700 芸術 800 言語
900 文学
共同閲覧室
自動書庫



書庫B3上(4層)

書庫B3下(5層)



ギャラリー



エントランスにはギャラリーがあり、年に数回の展示替えをして、広く一般の皆様にも、本学所蔵の貴重なコレクションなどを公開しています。



中央図書館

蔵書数
122万冊
人文・社会科学の
基本・専門図書
蔵書数は「図書館年次報告書
2015」による



入ってみたくなる! 滞在型図書館

和泉図書館

和泉図書館は、和泉キャンパスのシンボルとして「入ってみたくなる図書館」を目指し建設され、2012年5月1日に開館しました。人と人・人と情報、そして本学と地域社会・国際社会との架け橋(リエゾン)を通じて、世界に開かれた大学の実現に貢献します。

■最寄駅:明大前(京王・井の頭線)



和泉図書館

和泉図書館のオススメ利用方法

①気分に合わせて居場所を選べる!

和泉図書館は1階から4階に上がるにつれて静かになっていくゾーン分けをしています。友達とワイワイ過ごしたいとき、ひとりで集中したいとき、エリアによってデスクやイスのデザインやサイズ、質感も異なります。今日はどこで勉強しますか?

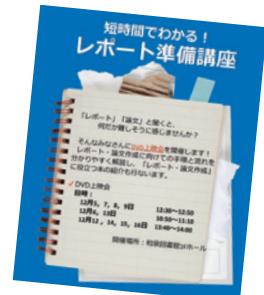


②みんなの学習をサポートします!

図書館は本を読むだけの場所ではありません。課題で困ったことがあつたらサーチアシストではレポートの書き方の質問を受け付けています。さらに「短時間でわかる!レポート準備講座」DVD上映ではレポート・論文作成に向けての手順と流れを分かりやすく紹介します。

③いろいろな出会いを体感できる!

本をみんなの前で紹介する「ビブリオバトル」、日本の伝統文化が体験できる「日本の文化体験」では競技カルタを体験、「図書館で英語力up!」の英語ワークショップではショートスピーチやゲームを通して海外で使える英語を楽しく学ぶなど、一人で勉強するだけでなく新しい友達とのコミュニケーションも深めて、さらにためになる!出会いの場を提供しています。



競技カルタを体験!

和泉図書館で開催したイベント・講習会(2016.4~2016.12)

4月

- ・スタンプ&クイズラリー
- ・新入生向けフリーツアー
- ・ポータル登録キャンペーン

5-6月

- ・和泉図書館開館4周年記念イベント
- ・DVD上映「短時間でわかる!レポート準備講座」

7月

- ・七夕飾り 短冊に願い事を書こう!

10月

- ・ビブリオバトル(MBA主催)

11月

- ・ブックハンティング 書店とのコラボ企画!POP講座!
- ・読書月間 本の福袋、ペーパーツイッター

12月

- ・日本文化体験 学生とのコラボ企画!カルタ体験
- ・英語ワークショップ 初心者向け!ワークショップ
- ・図書館バッヂ総選挙!
- ・DVD上映「短時間でわかる!レポート準備講座」



楽しいイベント
やってます!

館内マップ

M4F

積層集密書庫⑯
(特殊コレクション学位論文、
和泉地区文庫)
★入庫できません

4F

開架書架⑮
(自然科学・技術・
工学・産業・芸術・
美術・言語・文学)
テラス・デッキ⑯
研究者個室⑰
積層集密書庫⑯
(文学)
★PCは使用できないエリア

M3F

積層集密書庫⑯
(社会科学・自然科学、
技術・工学・産業、
芸術・美術・言語)

3F

開架書架⑯
(総記・哲学、
歴史・社会科学)
積層集密書庫⑯
(総記・哲学・歴史)

M2F

積層集密書庫⑯
(レファレンスブック・大型本)

2F

コミュニケーション
ラウンジ⑩
グループ閲覧室⑪
共同閲覧室⑫
新書・文庫・英語リーダー⑬
雑誌エリア⑭
サブカウンター⑮
貴重書庫⑯
積層集密書庫⑯
(雑誌・大型地図、
旧新聞原紙)

1F

ホール①
ギャラリー②
サロン③
貸出カウンター④
レファレンスカウンター⑤
サーチアシスト⑥
新聞コーナー⑦
情報リテラシー室⑧
レファレンスブックエリア⑨



蔵書数

35.3万冊

人文・社会科学の
入門・基本図書

蔵書数は「図書館年次報告書
2015」による



⑯テラス・デッキ

雨天時以外は、外に出ることができます。夜はライトアップされて素敵な雰囲気です。



⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖ 積層集密書庫

2~M4Fまで6層のつくりの書庫です。開放的で今までの書庫のイメージを一新しました! 2Fから、吹き抜けを見上げると迫力ありますよ♪



⑪グループ閲覧室

3人以上勉強目的で予約利用ができます。部屋ごとにイメージが異なるのも楽しい♪



⑩コミュニケーションラウンジ

友人とディスカッションしながら勉強ができるエリアです。グループワークもはかどります!



⑯貴重書庫

「日本近代文学文庫」明治～昭和初期までの文学書の初版本を中心に収集しています。高校の教科書に載っていた本も見つかるかも!(閲覧には事前申請が必要)



③サロン

コーヒーや軽食を販売しています。勉強に疲れたらここでリフレッシュ! 営業中の持込みは遠慮してね!



⑥サーチアシスト

「レポートの課題で困っている!」という方に資料の集め方から書き方まで、大学院生がじっくりサポートします。



①ホール

講演会やビブリオバトルなど、様々な「知」を外部に発信します。



緑豊かな多摩丘陵高台に位置する

生田図書館



ココ♡スパ開催 (@Gallery ZERO)

毎回様々な分野の先生に自由なテーマでお話をもらいます。写真はココスパLIBRA企画による座談会。毎週木曜日の昼休みに開催しています。



ココ♡スパとは・・・

ちょっと疲れた時、人寂しくなった時、きれいなものを見たくなった時、なんとなく本を読みたくなった時、ココロにスパイズひと振り、「ちょっと面白い話、いい話、気になら話」聞いてみませんか？



ギャラリーの展示風景 (@Gallery ZERO)

研究成果発表やユニークな作品展示が行われています。毎年約12回の企画（各会期は約1ヶ月）を開催しています。



特集コーナー (@入り口正面)

定期的にスタッフがテーマごとに本をおススメしています。幅広いジャンルの紹介をしていますので、要チェックです。貸出もできます！



話題の本コーナー (@入り口正面)

話題のもの・旬なものを取り上げてスタッフが本をおススメしています。この回は『夏目漱石没後100年』。



生田図書館でよく読まれた本 (2016.1.1~2016.12.31) ※シラバスで紹介された本を除く。

順位	タイトル/著者・出版事項
1	植物図鑑／有川浩著—幻冬舎、2013—(幻冬舎文庫; あ-34-3)
2	ゼロ：なにもない自分に小さなイチを足していく／堀江貴文著—ダイヤモンド社、2013
3	電気泳動なるほどQ&A：そこが知りたい!／大藤道衛編集—改訂版—羊土社、2012
//	PID制御の基礎と応用／山本重彦、加藤尚武著—第2版—朝倉書店、2005
5	分析化学／黒田六郎、杉谷嘉則、渋川雅美共著—改訂版—裳華房、2004
//	ウォーレン有機化学／J. Clayden, N. Greeves, S. Warren著；石橋正己[ほか]訳；上、—第2版—東京化学同人、2015
//	少女／湊かなえ著—双葉社、2012—(双葉文庫; み-21-02)
8	火花／又吉直樹著—文藝春秋、2015
//	スバラシク実力がつくと評判の演習線形代数キャンパス・ゼミ：大学の数学がこんなに分かる!単位なんて楽に取れる!／馬場敬之、高杉豊著—マセマ出版社、2007
//	オシロスコープ入門：2現象オシロの簡単操作ガイドブック：電気に弱い人にもわかる／田中新治著—CQ出版、2000
//	分析化学 / Gary D. Christian 著；赤木右[ほか]共訳；1 基礎編、—丸善、2005

終日滞在型のキャンパスにある生田図書館は、理工学部・農学部の学部生・大学院生・教職員を主な利用対象としています。蔵書は自然科学・工学を中心としていますが、専門書以外にも文庫・新書および一般文芸書の図書を多数揃えています。

■最寄駅:生田(小田急線)

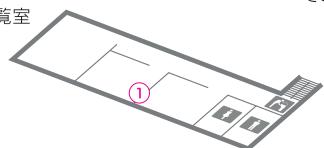
緑豊かな環境にある伝統的な図書館建築の空間で、実験や研究の合間に読書などいかがでしょう。



館内マップ

3F

グループ閲覧室



①⑨グループ閲覧室

話しながらグループで学習できます。さまざまな大きさで6室あります。



2F

自然科学エリア

人文・社会科学エリア

新着雑誌・レファレンスエリア

②ギャラリー

入口

⑤

新着雑誌

農業

自然科学

レファレンスブック

④

新書・文庫

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

雑誌

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

1F

雑誌エリア(P001-P463)

工学エリア



B1F

雑誌エリア(P464-P950)

書庫

B2F

書庫



蔵書数

44.6万冊

+保存書庫 42.4万冊

理工・農の基本・専門図書

蔵書数は「図書館年次報告書

2015」による



③PCロッカーア

貸出用PCの貸出・返却はセルフサービスとなっています。インターネットの利用にはMINDインターネット講習会の受講が必要です。共通認証アカウントでログインして下さい。(2階レファレンスエリアにも増設予定)



⑤新着雑誌エリア

国内外のさまざまな新刊雑誌を揃えています。バックナンバーは1階第4開架閲覧室とB1階書庫にあります。



⑫書庫の電動書架

書庫資料についても開架資料と同様に手続きなしで利用できます。

⑧閲覧室（通称：静かな閲覧室）

集中して勉強できる閲覧室。
他に⑦第一・④第二・⑪第三・⑩第四開架閲覧室があります。

学習のサポートもバツチリ!!(中央校舎)

図書館利用ガイド、ゼミガイダンス、
学部カリキュラム内出張講義etc…





国際化、先端研究を支える

中野図書館

中野図書館は、2013年4月に誕生した中野新キャンパスと同時にオープンしました。館内はメタリックを基調とした先進的イメージとなっています。集中して勉強ができる快適な空間を提供し、学習サポートをはじめとした様々なイベントを行っています。

■最寄駅:中野(JR・東西線)



中野図書館は、低層棟の2階にあります!

中野図書館は、オープンしたばかりの図書館のため蔵書数は少ないですが、他キャンパスの図書館にはないコレクションとして、マンガ関連の資料(例えば、スタジオジブリの絵コンテ集)や国内外の写真集を所蔵しています。

入口の「オススメ本コーナー」では学生さんやスタッフのオススメ本を紹介しています♪

図書館は本だけじゃない!データベースや電子ジャーナルなどプレゼンやレポート作成に役立つガイダンスを実施中!

様々なイベントを行っています。写真是ヒントで本を選ぶ「としょかん福ぶくろ」。



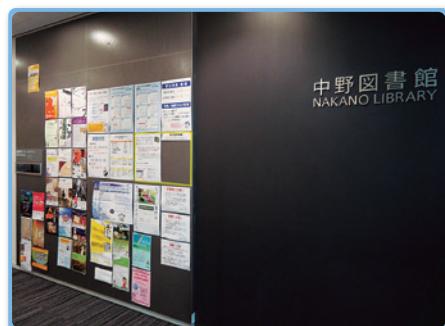
図書館に来たら、新着図書と返却された本のコーナーをチェック。みんな、どんな本を読んでいるのかな?



窓から見える「四季の森公園」の緑に癒されて、集中力もアップ!

館内マップ

低層棟2F



エントランス

図書館からのお知らせや、展覧会・イベントの案内を掲示しています。



コレクション

他キャンパス図書館にはない国内外の写真集コレクションやマンガ関係の資料があります！



蔵書数
3.8万冊
国際日本学・総合数理科学の
基本・専門図書
蔵書数は「図書館年次報告書
2015」による



電動集密書架

専門書や雑誌のバックナンバーを置いています。利用したい書架のボタンを押すと書架が動いて本を手に取ることができます。



閲覧席

集中して勉強できるブースタイプの席や、「四季の森公園」を見てリラックスできる窓際の席など、気分に合わせて選べます♪



新聞コーナーと自動貸出機

新聞は海外の新聞も含めると12紙あります。本を借りる場合は「自動貸出機」で手続きができます。



ラウンジ

勉強で疲れたら、ここでリフレッシュ！

明治大学図書館活用術 ~体系的な情報収集~

授業でレポートの
課題が出た!

プレゼンをする!
調べる必要がある!
そんな時には
図書館を使おう!!

↓
キーワードを決める

- 調べる資料はいろいろ!
- 参考図書 図書
 - 雑誌 新聞
 - 電子ジャーナル データベース

後で参考文献として使うため、調べた資料のリスト作成を忘れずに!

OPAC

明治大学の所蔵を確認

所蔵あり

所蔵なし

他大学の所蔵を調査

◆インターネットでの情報収集について◆

インターネットは無料で手軽に使えるツールで、分からぬ事柄を調べる時の糸口としては、とても便利なものです。

しかし、レポート作成やプレゼンのためには、学術的で信頼性の高い情報を収集し、これまでの議論や研究成果を体系的に調べる必要があります。

情報収集する際は、ぜひ図書館が提供している各種資料をご利用ください。



中野図書館

中央図書館

生田図書館

和泉図書館

●4館とも利用できます。

●どの蔵書でも借りられます。

●資料の取寄せ(配達)が出来ます。

●どこでも本を返せます。

予約・取寄せは、本を検索した際に出てくる

予約ボタンから、各自申し込み可能です。

山手線沿線私立大学図書館 コンソーシアム

明大の学生・教職員は、学生証・教職員証により、以下の大学図書館への入館が可能です。また、各大学図書館で利用登録をすると貸出サービスを受けることができます。

- 青山学院大学
- 学習院大学
- 国学院大學
- 東洋大学
- 法政大学
- 明治学院大学
- 立教大学



※大学によって、利用できる館・開館日・利用条件が異なります。
予めHPにて利用条件、資料の所蔵館を確認のうえご利用ください。

所蔵あり

- レファレンスに相談
- 他大学訪問利用
- 取寄せ依頼

所蔵なし

- 国立国会図書館を利用
- 書店で購入
- 公共図書館を利用
- 図書館に購入申し込み

レポート作成・ プレゼンの準備

調べている途中で、
分からぬことがあつたら
図書館員に質問しよう!



らいぶ

No.23(2017年3月発行) 編集発行 明治大学図書館

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL:03-3296-4242 FAX:03-3296-2366

URL:<http://www.lib.meiji.ac.jp/>